

磐梯町総合計画審議会 会議録

日時：令和8年2月16日（月）

午前10時00分～午前11時21分

場所：磐梯町中央公民館 講堂

1. 開 会 …… 玉橋課長
2. 町長あいさつ …… 佐藤町長
3. 会長あいさつ …… 桑原会長
4. 諮 問 …… 佐藤町長より桑原会長へ
5. 議 事

桑原会長が議長となり、(1) 磐梯町総合計画（事業実施計画）第六次修正（案）の内容について、議題として説明を求め、玉橋課長から事業実施計画の概要を説明し、各担当課長より計画の詳細について説明がなされた。

桑原会長 「資料に基づき、各担当課長より説明頂いた内容について、委員の皆さんから質問・意見を頂戴したいと思います。皆様方から何かご意見、ご質問等はありませんでしょうか？」

穴澤委員 「内容が多岐にわたるので質問するのが大変ですが、何点か質問させていただきます。」

(P2) 【①児童福祉施設（保育所・児童館）の解体について】

「建物を壊すのは非常に「もったいない」気がします。民間に委託するなり、売却するなりして再利用ができれば、解体費用も浮くのではないかと考えますが、いかがでしょうか。」

(P3) 【②語学教育交流事業について】

「これは町の事業として行っていますが、学校の事業にできないのでしょうか？できないとすれば、どういう理由があるのかお聞かせください。」

(P5) 【③町民体育館の暑さ対策について】

「温暖化の影響で、夏の体育館利用時に暑さ対策で苦慮しています。冷房など、暑さ対策に向けた考えはなかったのかお聞きします。」

(P5) 【④ふれあいセンター周辺整備について】

「現在、町外の方も多く利用されていますが、玄関が整備されておらず、どこから入っていいか、駐車場がどこかわからない現状があります。PR も含め、整備についてどう考えているかお聞きします。」

(P7) 【⑤有害鳥獣対策について】

「イノシシの被害がかなり出ており、特に西部地区では土手の掘り起こしなどが酷いです。対策の実施内容と、緩衝帯（バッファゾーン）整備についての考えをお聞かせください。」

(P8) 【⑥農業近代化施設整備事業について】

「経営の大型化に伴い、パイプハウスの増設などもこの事業の対象として認められるのかお聞きします。」

(P9) 【⑦地域魅力向上発信支援事業について】

「今年本番の DC（デスティネーションキャンペーン）において、町としてどのような事業を行

うのかお聞きします。」

(P14) 【⑧駅周辺整備事業（駅東）について】

長年の課題ですが、共有地の権利関係がネックで進まない部分があると思います。共有地の整備について町はどうお考えかお聞きします。

町当局（担当課長等）の回答

【①児童福祉施設の解体について】

大森課長 「今回、認定こども園を整備するにあたり、起債（借金）をしますが、『集約化』を行うことが有利な条件で借りられる要件となっています。そのため『解体』という形にしています。再利用については、まず『町の施設ではなくなる』ことが最優先ですが、令和8年度中に解体を含め、売却などの検討も並行して進めてまいりたいと考えています。」

【②語学教育交流事業の学校事業化について】

中川教育長 「3年間実施して課題も見えてきました。まず、磐梯中学校は単級で先生の数も少なく、2年生だけがニュージーランドに行くと、1・3年生の授業が回らなくなる恐れがあります。また、無償であっても『行かない選択』をする生徒や、行くことが難しい生徒がいる中で、学校事業（全員参加が前提の修学旅行等）としてしまうのはハードルが高いです。来年度は、あえて長期休みの時期に設定し、希望する子供たちが参加し、先生方はその時間を研鑽に充てられる方向で、町の事業として考えていきたいと思っています。」

【③体育館の暑さ対策について】

佐原課長 「国の補助金で冷房をつけるには、前段として『断熱対策』が必要です。町民体育館は窓が大きく、断熱・防寒対策をするには窓を塞ぐなどの工事が必要となり、莫大な費用がかかるため、現在は調整中（見送り）としています。」

【④ふれあいセンター周辺整備について】

佐原課長 「入り口や駐車場の分かりにくさはご指摘の通りです。指定管理により利用者が増え（年間2万人超）、駐車場の問題も出てきています。町民運動場の周辺整備事業と合わせ、一体的な整備を今後検討しなければならないと考えています。」

【⑤有害鳥獣対策・緩衝帯について】

樋口課長 「基本は『寄せ付けない・囲う・捕獲する』です。『囲う』については、集落単位での広域電気柵の設置を令和8年度も計画しています。『緩衝帯』についても、地域の方々と協働し、里山林整備事業などの補助金を活用しながら、集落での対策を支援していきます。」

【⑥パイプハウスへの補助について】

樋口課長 「認定農業者を対象とし、経営改善計画の中でパイプハウスが必要と位置づけられるものであれば、対象としていきます。資材高騰等にも対応するため、上限額を拡充した補助事業で対応したいと考えています。」

【⑦福島DC（デスティネーションキャンペーン）について】

樋口課長 「町独自の事業としては、大谷川の桜ライトアップや発酵ツーリズムのスタンプラリーを継続します。広域連携としては、サイクルツーリズムや、JRと連携した『おもてなし』事業（徐行運転やSL運行に合わせたイベント等）を計画しています。」

【⑧ 駅東地区の共有地について】

玉橋課長 「ご指摘の通り、100名以上の共有者がおり、売買や集約が困難な状況です。そのため、来年度以降はまず『既に町有地になっている部分』について先行して整備ができないか検討します。」

桑原会長 「共有地を『借りる』ことはできないのですか？ やる気になればできると思うのですが。」

玉橋課長 「借地等は可能です。そういった手法も含めて検討します。」

桑原会長 「私からも質問ですが、ふれあいセンターの指定管理料（3,300万円）は、ずっと一般財源で払い続けるのでしょうか？」

佐原課長 「実際には、会員からの会費収入等で賄えない部分を町が補助しています。町民利用は無料としていますが、利用1回につき200円を町が負担する形になっており、実質的には指定管理料以上にコストがかかっている状況です。」

中川教育長 「補足しますと、現在プール等の維持費がかさんでいるため、プールを廃止して室内遊び場にするなど、コスト構造の見直しを検討中です。このままの金額がかかり続けることを良しとはしていません。」

桑原会長 「その他、公共工事（LED化や給食センター更新など）の発注についてですが、町内にも対応できる事業者がいらっしゃいます。こうした地元企業を使っていただく配慮はできないものでしょうか。」

大森課長 「学校関係に限らず、地元企業の活性化も重視し、指名競争入札等の指名の中に検討させていただきたいと思います。」

桑原会長 「他にございませんでしょうか。（なし） それでは、磐梯町総合計画実施計画第六次修正（案）につきまして、ご承認いただいでよろしいでしょうか。」

（一同承認）

桑原会長 「（2）その他について何かございませんでしょうか。（なし） それでは、事務局からお願いします。」

玉橋課長 「ご承認いただきありがとうございます。審議結果は後日、会長から町長へ答申させていただきます。また、令和8年度は新たな総合計画の策定の時期となっておりますので、引き続き委員の皆様のご協力を宜しくお願いいたします。」

（桑原会長、議長解任）

6. 閉 会 ・ ・ ・ 玉橋課長

以上